というのが
会社から帰って家にいるときは，子どもが寝るまで，泣いたりしたら，ある程度順番で

■ 家事へのかかわり
土日のうちどっちかは，（夕食のしたくを）共同でやるか，僕がやるか．

■ 育児休業について
多分こういう制度はあると思うんですけど，そういう制度を使った人がいない，前例がないために，僕も進んで使おうとは思わない

（とるとしても）１カ月ぐらいはいいかなと思いますけど，２カ月３カ月は実際問題あり得ないんじゃないかと．
１カ月休めるとかじゃなくて，勤務時間圧縮．それだったら十分できると思う．
（給料が）８割もらえたら休んでもいいかなと思います．

■ 会社の雰囲気
絶対に育児休業を使えと会社が命令しないとだれも使わないし，あと，みんながとらないのに自分でこういうのをとったら，周りから見たら，本当に社会的なことを考えない自己中心的な人間としかとらえられないと思うんです．

■ 妻の社会復帰
保育園に入るぐらいまでは子育てということで育児に専念すると思うんですけど，多分嫁さんも仕事したいだろうし，家計も逼迫するだろうから，進んで「働きに行け」と言いますけどね

■ 周囲の子どもの数
子どもは３人なんてほとんどいないですよ．大阪はいないんじゃないかな．

■子育てのポジティブな面
大変ながらも，子育てで癒されています．

■ 教育観
やっぱり大学までは出てほしい．
３歳とか大きくなったら週末とか時間があれば僕ベースで遊ばせて，スポーツをしながら人間関係とか社会の一員としての……．

自分が親にあまり遊んでもらっていない意識があって．だから，ある程度マン・ツー・マンで構いたいかな．それは生きがいかもしれないですね，仕事以外の．

■育児環境
母親のほうは家が埼玉なんで２週間に１回ぐらい来ていろんな食材を置いていったりお金を置いていったりとかですけど，世話をしたりとかは特にはしてないかな．

■ 理想の子どもがもてない理由
経済的，もうめっちゃ経済．

■ 行政へ望むこと
子どもがいっぱいいる家庭には経済的な負担を軽くするですとか，子どもたちが遊べるような公共空間みたいなものが充実していけば．

■ その他
育児に参加していいところだけじゃなくて大変なところとかを知れば，自分の子どもに対する愛情は深くなるし，決して悪いことじゃない．自分にとっても，子どもにとっても，小さいころから父親が参加するというのは，愛情をかける意味でも，家族にとっても非常にいいことだと思います．

<既婚子あり 3，28 歳，東京都小金井市，公務員>

■子どもを持つことについての夫婦での話し合い
嫁とちょっと話したときに出てきたのが，２人じゃないかと．その理由は，２人とも共通しているのは，１人っ子はかわいそうだと．

■ 子どもの数
理想の子どもの数は３人ですね．自分が上に兄がいて下に妹がいるという２人１人の３人きょうだいなんで
実際の子どもの数の予測は２人になるかもしれない
３人目といったときに，経済的に厳しいんじゃないのという
３年おきだと（妻の年齢が）32，35 となってくるとちょっとしんどいんじゃないのというのも少し考えているような感じなので
ただ，（両親は子ども 3 人とも大学は東京に出してくれたので）経済的に苦しくなってもできんことはないだろうと．そういうのがあるので，個人的には，まあ何とかなるだろうという楽観的なあれで３人が理想という感じですね．

■ 育児へのかかわり
可能な限り手伝えるところは手伝いたいなという感じです．
お風呂は毎日．
たまにそのときに絵本を読んだりとか，

■ 家事へのかかわり
（休日）昼ご飯ぐらいだったらたまにつくったりとか．
朝ご飯は（毎日）つくっています．
ほかは，風呂掃除をたまに，
あとは買い物ぐらいですかね．休みの日に

■ 育児休業について
使うかというと多分使わないです．
現実問題使えないというのがまずあって，そこを無理して使うほどのことはしないつもりだというところです．
（時短も）厳しいと思います．ただ，短くするレベルが，８時に帰りますとか 10 時には帰らせていただきますというほうだったらできるかもしれない．

■ 会社の雰囲気

使った人は，聞いたことはあります．Ⅱ種職員で組合バリバリ系の人です．

■ 妻の社会復帰
恐らく働かない，よほど家計が逼迫しない限り
自分で「子育てに専念する」っていう宣言が出ちゃっています

■ 周囲の子どもの数
嫁の妹さんも１人子どもが生まれて１歳ちょっとになっているはずなんですけども，もう「もう１人欲しい」と言っていると．うちの兄貴が１人子どもが生まれて，何となく，ただ，これ１人で終わるって感じじゃなさそうな．
今の官舎で，隣の人が３人男の子がいるとか，ようやく奥さんに１人目が妊娠したとか２人目が生まれたとか，結構周りで子どもが多いような環境にはいます．

公務員で，安定して，早くから結婚しちゃった人というのは，家賃もほとんどかかんないですし，結構ポコポコポコッと産んじゃっている

■教育観
３歳から幼稚園に行くだろうと

■ その他
大学ですね．ヨーロッパみたいに大学が基本的にただで，18 歳までは育てるけどその先は自分で何とかしろみたいなので，例えば田舎からでも，生活費の最低限の仕送りだけでほとんど行けるぐらいまでいっておけば，何人いてもそんなに．

＜既婚子あり4，31歳，東京，主夫＞

■ 子どもを持つタイミング
あんまりほんとは年を離したくなかったというのもあるみたいで．上の子と下の子で．だから１人目と２人目の間の年を離したくない．
最近はちょっと開き直って，離れているきょうだいでもいいんじゃないのって．

■子どもを持つことについての夫婦での話し合い
（二人目が欲しいと妻も）それは言ってる．うちの奥さんのほうがそれは強いね．うちの奥さん一人っ子だったから．
（そのような話は）よくではないけど，たまにはするね．

■ 子どもの数
もう１人ぐらい欲しいなと思いますね．２人から３人．ただ，経済的なことを考えると２人．
子どもが１人だとかわいそうというのがあるわね．

■ 子育て観
生まれてすぐのときはね，男性より女性のほうがいいとおれは思うね．
（男性は）おっぱいをあげられないから．そのほうが免疫強化とかあるというじゃない．できるなら女性がやったほうがいいんじゃないかな．
それ以外は別にない．

（子育ての意味は）人生のアクセントだね．アクセントというか，経験だよね．いい経験になったと思う．

■ 育児へのかかわり
おふろは交代だったけど，割とおれがやってたかな．

■ 家事へのかかわり
飯はおれがつくって，完全に主夫状態．食，住はおれがやる．

■ 育児休業について
（子どもが生まれてから自分は会社を辞めたが）その会社に残りたいと思ったら育児休暇制度を使ってたよね．

■ 本人の社会復帰
最初は１年にしようと思っていたのが，ずるずると２年間になっちゃったんだよね．
もうこのままいくと逆に社会復帰できないんじゃないかっていう不安感も大きくなってきた．

■子育てのポジティブな面
やってよかったと思うよ．というのは……社会の普通のああいう生活にいたのではわからないどろどろした子育てに対するものがわかった．
自分の子ども時代を思い出す余裕が……，余裕というか，思い出しながらでないとできないわね．
家族の役割とか，子育ての中で子どもに対する，どう言ったらいいんだろうな，家庭の役割っていうの？家庭というものの役割を考える機会が多かったな．社会に対する家庭．
家の中を守っていくという仕事．要するにうちの奥さんを何とか守り立てて仕事をやってもらわないと困るわけじゃん．そういうのをやりつつ，子どもは何とか真っすぐ生きてほしいわけじゃん．そういうので行くというので．そういう家の中でのバランス調整というか．

（子育ては）楽しいと思うこともある．
子どもは自分の思いどおりにはいかないからね．思いどおりにいかないときにはやっぱりストレスになるからね．

やる気さえあるならぜひやってみたら．男も女も．おもしろいよ．
人として大きなプラスになると思うよ．

■教育観
（小学校はゆとり教育で）勉強してないっていうふうに言われてるじゃない．
そうするとやっぱり塾に行かせる必要があるのかなとか．そういうの行かせたり……．中学，高校で塾とかに行かせるとお金かかるよね．
塾は行かせざるを得ないんだろうね，今の世の中．やっぱり人並みにはしないといかんなとは思っているから．

遅れてほしくはないな．別に勝てとは思わんけれども，人に追いつくだけの学力はつけさせてやりたいと思ってるし，やりたいと言ったらそれなりのお金は出してやりたいと思う．

（お稽古事を）何かやりたいって言ったらやらせてやりたいよ，やっぱり．

（保育園に行かせて）よかった．子どもが社会の中でというかな，子どもの社会の中での時間ができるから．
保育園というところはうちは３歳から入れたけれども，もうちょっと早くからいいと言う人もいる．逆に０歳児とかで入れちゃうのはどうかなって，やっぱり思った．０歳，１歳
何かまだ親の手元に置いておく時期なんじゃないかって．

■ その他
主夫ねえ，別に仕事自体はどうってことはないんだけど，友達がなかなかできないのが大変ね．

まあ女性がやらなきゃいけないというふうにおれはこだわるつもりはないんだけれども，例えば子育てとほかの仕事を両立させるという．例えばお父さんが仕事でお母さんが子育てという分業もありだと思うしし，２人で双方が仕事と子育てを時間を分けてやるわけですね．そういうことができればそれはそれで幸せだと思う．奥さんだけがやればいいという考え方は，おれは反対だけど．

＜既婚子あり5，35歳，東京都八王子市，会社員＞

■子どもを持つタイミング
前回は彼女のほうが欲しいって言ってできたんだけど，でも今回は僕のほうが急に欲しくなっちゃって．きっかけは何だかよくわからないんだけど，周りの子どもを見てかわいいとかそういうふうに思ったというよりは，何か急に欲しくなって
（仕事の）プレッシャーとか，ストレスとかで．だんだんそれを乗り切って，自信もついてきたし落ちついてきたし．そういうのがやっぱり大きいのかなという気がしますね．
経済的な理由も大きいかなという気はしている

理想的には5歳ぐらい離れていたほうがいいんだろうけど．でも2歳なら十分なような気もするし，間をとって3年ぐらいでいいんじゃない？

■子どもを持つことについての夫婦での話し合い
今の子どもができる少し前ぐらいまでは，もう子どものいない夫婦でいくようなモードに入っていたから・・・・・・・急におれが子どもが欲しいと言い出したので，向こうは戸惑ったというか．

■ 子育て観
3歳ぐらいまでって大事だと思うんで．その時間をなるべく一緒にいたいなと思っています
僕の希望としては，やっぱり3歳過ぎるまでは専業主婦というか

■ 育児へのかかわり
大してかかわれていないから．おふろは毎晩入れている．
月に最低でも1回は子どもと2人でお留守番して，お母さんは1日どこかに出かけてくるということはやっています．
（育児にもっとかかわりたいですか？との問いに）　時間に余裕があればもっと（子どもと）遊びたい

■ 家事へのかかわり
平日はたまにふろを洗ったりとか，洗濯物をやったりすることはあるけど，あんまりやってません．

■ 育児休業について

無給だとちょっと食っていけなくなるから困るけど，(本社の)アメリカ並みに有給で４週間とかだったらうれしいですね

■ 会社の雰囲気

（同僚で）赤ちゃんが最近生まれたという人はいるけれども，やっぱりみんな，子どもに会いたくて早く帰るようにはなるかな

女の人は，僕の部下がちょうどおととしの 11 月まで，８カ月間産休をとっていて，復帰して，去年はフルに１年働いているんだけど，やっぱり６時にオフィスを出て，保育園に迎えに行かなくちゃいけなくて．それまで夜型だったんだけど，だんだん朝方になってきて．タイムマネジメントがよくできるようになってきて，非常にいい傾向だなと思っております

上司がどんな人かにもよるし，その人自体が例えば産休中もちょっとうちを手伝ってほしいような人なのか（にもよる）

（同僚と）男も産休をとれたらいいな，とか（話をする）．
うちの会社は抵抗ないんだ
（男性も育休をとれれば）全員じゃないかもしれないけど，半分以上，半分ぐらいはするんじゃないかな．

■ 妻の社会復帰

妻の不安な部分としては，今，子育て自体はすばらしい仕事とは思っているけれども，子離れというか，子どもが親離れしたときに，自分には何もなくなっちゃうんじゃないかという漠然とした恐怖感があったので．だから自分も勉強しなきゃとか，仕事をしたほうがいいのかとか，そういうことをいろいろと悶々と考えている．

■ 子どもの数について

１人だと，その子ばかりに一生懸命やって，全部こっちに行っちゃうじゃん．あまり集中するのは子どもにとってもつらいだろうし，よくないと思うし．それが分散するという意味では２人以上のほうがいいし．でも２人になると大変さも倍か２乗かになっちゃうんだけど，そういう意味ではこっちが成長する，親が成長する上でいいんじゃないのかなという気はします

（奥さんは）２人でたくさんと．それは理想は３人，４人かもしれないけど，年齢的にも，自分の子育ての余力的にも，もうあと１人で十分というふうに思っているかもしれない
，一人っ子だとマザコンというイメージがついちゃったりとか，そういうのがあるじゃん．やっぱり兄弟がいたほうがいい

うちの実家なんか，もうおやじのほうは兄弟がいたほうがいいんじゃないかと言っているけど，おふくろのほうが意外なことに，いや，今は男の子でも一人っ子でもいいんじゃないのとかって．

■ 周囲の子どもの数
周りがみんな生んでいる年齢が最近高いから．だから１人で十分っていうところが多い．

■子育てのポジティブな面
（子どもの様子に）いやされる．疲れが吹っ飛ぶ部分がある．あと例えば夜泣きしているときとかは，忍耐力じゃないけど，そういうのが鍛えられるような気がする

■教育観
いい大学に行って，いい企業に勤めてとかいうのはつまんないじゃん．だからそういうのじゃなく，何か手に職があってもいいし，学歴じゃなくて好きなことを伸ばして一生仕事にできるような，そんなふうに育てられたらなと．

■ 妻の教育観
（妻は）同じ子育てをしている周りのお母さんたちの話を聞いていると，やっぱり公立には行かせられないなと思ってきて，私立に行かせるにはどうしたらいいかといろいろ思い始めていて

■育児環境
あと預かってくれるいい保育園があるというのは大きいよね．社会的なインフラとして．だから，もっとそういう，安くて質のいい保育園が至るところにできるといいね．
やっぱり実家が近い人たちがすごくうらやましいよね

■ 男性が育児参加する条件

在宅勤務みたいなのがもっと普及して，一般的にやれるようになったらいいなと．・・・・・・例えば水曜日だけ在宅とかという形で，そのためのインフラを変えられればありがたいなと

■ 父親の役割

いかに子どもの成長過程において父親との関わりというのが大事かというのは，やはり男親自身がもっと自覚しなくちゃいけないと思うし．

父親に手塩にかけて育てられた子どもというのは，なぜか男の子が多いんだけど，すごく大成するというか．そういった天才が生まれる確率が高いみたいなんで．だからもし，この世の中のお父さんたちが，チチローとか松井父までやれとは言わないけどもう少し頑張ったら，もっとみんなレベルアップするんじゃないかなって．要するに片手落ちなんだよね．お母さんが悪いわけじゃなくて，お母さんしか頑張っていないという，両方がいけない．両方が頑張らなくちゃいけないのに．

■ 理想の子どもがもてない理由

経済的な理由とかももちろんあるとは思うんだけど，漠然とした不安がみんなあるじゃん．生きていく上で，将来に対する不安がさ．

公立高校で教育費が負担にならないようなレベルで賄えて，質のいい教育を受けられれば．公立高校がとんでもない状態になっているというところで，みんな３人も４人も私立に行かせるわけにはいかないじゃない，経済的に．

■ 行政へ望むこと

やっぱり公立学校をちゃんと再建してほしいですね．・・・・・・・・税金の使い方をもっと教育にシフトしていかないとだめじゃないかなって

子どもを生む家をもっと国がサポートすべきだよ．金をあげなくてもいいから，その分税金の控除をふやすなり，教育手当みたいな形で還元するなりしていかないと

<既婚子あり 6，36 歳，長野県中野市，飲食店店長>

■子どもを持つタイミング
タイミングじゃないですけれども，そういうのを失っちゃったのかなあというのもありますし．彼女に，妻に，産婦人科にも行けとは言ってるんですけれども，そういうのも高いって言われますし．なんでできないのかというのも，また不思議ですし．

■子どもを持つことについての夫婦での話し合い
（妻も）もう１人２人は欲しいと言っておりました．今はそんなに（話し合いを）しないですけれども，その当時，２～３年前は．

■ 子育て観
（育児に関わった経験がなかったら）もしかしたら，家庭を顧みず仕事に没頭しちゃうかもしれないですね．

（二人目が生まれた場合，一人目のようには）かかわれないけれども，子どもは，いわば自分の分身ですので．

■ 育児へのかかわり
結婚後，妻も同業でやっていまして，子どもが生まれて産休をとって，子どもが１歳のときに復活したんですね．そのころはまだ東京だったので 24 時間保育園とか託児所に預けて，お互いやっていたんですよ．だから，自分が見ている回数が，日にちがすごい多かったですね．
奥さんが昼間託児所に預けて，僕が夜，夕方６時，７時ぐらいに終わって託児所迎えに行って．
例えばお休みのときには一日じゅう子どもと一緒にいて，そういうことをやっていると，すごい好きになってきちゃって．
大変でしたね．それを１年半ぐらいやったんですけれども大変で，もうどうにもならないといって，お願いだからといって彼女に仕事をやめてもらって，そしたら何かのタイミングで長野に転勤になってしまった．

（妻は育児休業後）復帰してから自分も結構ジレンマがあったと思いますし，子育てできないとか．あとはなんていうんでしょう，集中できなかったので，僕も仕事の面では追いついていかなかった．

彼女の給料の何十万円はほとんどが託児代だったので，やっていても体力ばっかりで意味がないかなということで.

子育ては別に苦じゃないということですね．子育て自体は，男がやっても苦じゃないと思います.

できれば一緒にやって，彼女のためにやらしてあげたかったですね.
せっかく苦労して徹夜で仕事をしていたりしていた中で，あともうちょっとでいうところで僕が断念させてしまったので.

■ 家事へのかかわり
今は（家事は全部妻）

■ 育児休業について
（妻が育休とったのは）５年前ぐらいだったんで，その立ち上がりだったのかな．今やっと，そういうのも本格的に取り組んでいるんじゃないですかね.
（今は取る人）多いですね.
男性もとれるって聞いていますけれども，聞いたことないです.
（奥さんが）おうちにいるのに産休をとらしてくれるのかというあれもありますよね.

（長男が生まれたとき，男性も休める制度があったら）彼女が働くというのだったら，もしかしたら，とっていたかもしれませんね.

■ 会社の雰囲気
（男性が育休とるのはとりにくいかんじですか）そうじゃないですかね.

つい２～３年前から時短を導入して，実際にそういう子を持つ女子マネジャーを部下に持って，育児の時短に関しては僕は経験者だったので，なおさらとらしてあげたんです.
通常は８時間のところ４時間です.（期間は）１年じゃないですか.
時間で帰られるので仕事はほかの人に負担が行きますけれど，それはしようがないのかなと.

周りにいる上司，部下の理解の問題ですね.

上にも２，３，４人女性がいるんですけれども，そういう方も子育てをしながら店長をやっていたり，子育てしながらそういうのをやっている．上になればなるほど仕事の量がすごいふえるんですけれども，でも，うまくこなしてきた．全員が家に，おじいちゃん，おばあちゃんが同居している．そういった環境もあって．

（育休とることによって）キャリアが延びますから．それによって周りの印象とか，その人の評価であるとか，どんどんどんどん人と差がついていっちゃいますので．
それを理解させた上でとるというのであれば協力しますけれども．

■ 妻の社会復帰
（正社員として復帰したい）そうは言っていないですけれども，家にいてもしようがないと思ったら，やるんじゃないですか．お金という理由じゃなくて．

■ 子どもの数について
２人か３人，３人ぐらい欲しいですね．
今一人っ子であれなんですけれども，やっぱり２人，３人は必要かな．必要というか，こっちも見ていてうらやましいですし．子どもたちにとっては絶対いいのかなと．一人っ子よりか必ず．子どもにとって遊ぶ相手というか，何かやる相手が，やっぱり兄弟でいないと，いつも親ばっかだと．

単なる僕が子ども好きというのもあるんですけれども．１人生んで，特に子どもが好きなんだなと実感いたしましたし，これが後何年かで親離れして親に反抗して，そういうのを思うと，子どもを中心とした生活の期間がもうちょっと欲しいかな．

（子どもの数と男性の育児参加は）正直言って関係ないと

■ 周囲の子どもの数
この２～３年ぐらい前ですかね．特にそのころ周りに次の子どもができたという話も聞いていて，僕も欲しいなあと思っていたんですけれども，

（多い人は）３人，４人ですかね．（主流は）２人ぐらい

（普段は奥さん任せだが）やっぱりオフの日はどっぷり家庭に入るという人が

多いので．大っぴらに「子育ては奥さんがやっていればいいんだ」というようなことを口にする人も全然いませんし，そういう人もいないですね．

■子育てのポジティブな面
僕の仕事というか，張り合いというか
にぎやかで．そういうのがあると，子どもはやっぱり２～３人いたほうがいいのかなと．
うちは子どもがいなくなったらどうなるんだろうというぐらいなことも，ちょっと思うようになりますね．

子どもに対しての愛着が人よりか倍以上ふえたという自負ができたということとか，育児をしていなくても思ったかもしれませんが，例えば子どもがいるから，子どもと早く寝るために仕事を終わらせて家に帰ろうとか．

■教育観
自分の母親が小学校，中学校まではずっと家にいた．そういうのを見ていると，やっぱり母親というのは，特に男の子にとっては，子どもにとってはすごい存在だと思うので，絶対そばにいてあげたほうがいいと思うので，それもあって仕事をやめさせたというのもありますし，６年生ぐらいまで，小学校，中学校までは．

人に加害を与えないような，そういう人にはならないでほしい．
本人が，どこか，何をしたいと言ったら，やるのが務めかなとは思っていますけれども．

■育児環境
（ご実家が東京と埼玉だったが）やっぱり同居していない分，預けにいってもらうというのは（難しかった）．

（最初は）託児所に預けていて，家内がやめて１年ぐらいは（家で見ていて）．
幼稚園は３歳から

■ 理想の子どもがもてない理由
自然なもの以外ではないと思いますけれども．
経済は苦しくなると思いますけれども，何でもそうですけれども，なんとかなると僕は思っていますので．

（教育費費ついては大変だろうという気は）薄々しますけれども，でも，なんとかなるんだなとは，

（一般的には）僕がピンとくるのは，やっぱり経済的理由なのかなと思います．東京とか，やっぱり１人，２人も多いと思うのですが，

■ その他

変な事件を起こすのはほとんどが一人っ子だと．酒鬼薔薇は一人っ子だっけな，わかんないんですけれども，何か聞くと一人っ子というのもあるし，そういうのを聞くと，余計嫌だなあと思います．要は，甘やかしてとか，あとはきょうだいとのつながりもないとか．やっぱりきょうだいのいる子は，何か違うんですよね．いざ自分の子がそういうあれに入ると，本当にわがままなんですよ．同年代というか友達とか，そういう子たちとのつき合いが．

（子育て）環境だと東京のほうがいいと思うんですけれどね．
周りに子どもがいないという部分では，密度で言えば，都内のほうが子どもがいっぱい．ちょっと行けばすぐ前の家とか，同年代がいる．（そういう環境のほうが）親も多分楽だったんだなと思いますけれども．

（長野のいいところは）自然じゃないですけれども，人の環境もありますし．

都内は賃貸にしても何にしても高いんじゃないですか．高いうえに……，子どもが多い分，やはり塾だのサークルだの何だといって，お金がかかる．そこで行き着くものが，今度は経済的というふうになっちゃうんじゃないんですか．
子どもが多いところになればなるほど，そういう風習があるということですよね．結局は，それでお金がかかっちゃう．
大体しゃべり始めたとか，親同士が今度は仲よくなって，あとは金がかかってくる．多分そうじゃないですかね，２～３歳，３～４歳ぐらいから．
（もう１人生むか生まないかを，ちょうど考えるころですよね）はい

いろんな情報がありすぎますよね．子どもが１人何千万円かかるとか，生涯幾らとか，そういうのを全然言わなくても，別にいいと思うんですけれど．言わなきゃいいとかいって，メディアでも取り上げ過ぎですよね．

<既婚子あり7，25歳，長野県長野市，介護施設職員>

■子どもを持つタイミング
結婚する前．できちゃった結婚というやつで
できればあけe氏ったんですよ，間を．もう既に3歳だから．もし今年できたとしても，4歳だか5歳は離れるわけじゃないですか．
あ若いときに頑張って，30代ぐらいになって，少し落ちつけばいいかななんて．

■子どもを持つことについての夫婦での話し合い
僕の意見じゃないんですけどね，かみさんがね．どうしても女の子が欲しいようなことを言ってたからね．
（妻の希望は）もともとは2人だと思いますよ．男，女で．十分だろうって言ってたな．
うん，とにかく女の子がいいって話だけ．もしだめだったら，・・・考えちゃうなあとは言ってた．

1年以内にはできればいいなとは思ってるけど．
「あんまり離したくないね」っていう話はする．

（家のことの決定権は）奥さんですね．

■ 子どもの数
まあ，3人ぐらいいてもいいような気もするけど，まあ，2人が無難かなと．
もし，次の子も男の子が産まれたら，もしかしたら3人目を考えるかもしれない．もしそこで2人目が女の子だったら，まあ，この辺でやめておこうかなと．

■ 子育て観
（保育園に預けはじめたのは）まだ離乳食でしたね．9カ月だか10カ月だったかな．

■ 育児へのかかわり
一緒に遊ぶっていう時間は少ないです．平日，車で30分ぐらいかかるから，乗せていって乗せて帰る時間，まあ，かみさんよりは長いかなと．平日はね．
育児ってなれば，5，5まではいかないかな．6，4ぐらい．おれが4でね．

■ 家事へのかかわり

共働きだし，２人で一緒にやらなきゃ終わらないし．だから，アパートに帰っても，かみさんがご飯をつくる，で，おれは洗濯物をたたむ，洗濯する，おふろを洗う，何とか掃除するとかね．
家事は５，５ぐらいやってるんじゃないですか，多分．

■ 育児休業について
男の人も休暇をとれる，ああいうのは聞いたことあるけど，詳しく聞いたことないです．
（女性は）１年休んで，さらにそこから，もう１年ぐらいできますかね．２年ぐらいとれます．
（自分が取る気は）ないですね．子供は女の人が育てたほうがいいですよ．
今の会社は，しっかり６時に終わるから．何ていうんだろう，満足してるっていうか．

■ 妻の社会復帰
育児休暇っていいましたっけ．何か１年間ぐらいのやつをとって．それで，また復帰して．
奥さんにとっては子供と接する時間が少ないから．（二人目のときは仕事をやめたいという）その気持ちもわかるしね．
だから，やめて，何かパートみたいな，アルバイトみたいなことをして，私がお迎えに行って，私が保育園の先生と接して，みたいな．

■ 周囲の子どもの数
（子どもがいる友人は）みんなアパートを借りて出ているような人だから．実家じゃないですので．まあ，いろいろやることはあって，大変らしいですけど．
ええ，育児もそうだし，家事もそうじゃないですか．

１人でいいっていう人はいない．ひとりっ子じゃ，って思うところがあるんじゃないですか．かわいそうって思うんじゃないですかね．

■子育てのポジティブな面
やっぱり，楽しいですよ．にぎやかにもなるしね．
２人の子供だしね．
まじめになりましたね，

■教育観

やっぱり自分でやりたいことを見つけて，やりたい道に進んでくれればいいんじゃないですかね．
まあ，悪いことしなきゃ，いいんじゃないですか．
高校卒業して，自分で勉強したいなら勉強するし．まあ，夢があるんだったら，それは専門学校みたいなところに行ってくれればいいと思うし．
高校卒業して，まあ，はたちぐらいかな．はたちぐらいになったら，あとは勝手にやってくださいと．

なるべくそっち（野球）の方向に導いていく予定なんです．

■ 育児環境

（実家をあてにするのは）どうしてもだめな日とかあるから．「この日，大丈夫？」とかいう電話はかけてるね．そのぐらいですね．子供の面倒を見てもらうだけ．

（相談するのは）保育園の先生ぐらいかな．よく知ってるし，ふだんの生活，保育園ではこうだよって教えてくれるからね．

■ その他

多分２人で自由にやっていたことができなくなって負担に感じるかもしれないけど，おれは最初からもう子供がいたから．それが自然に流れてるから．
経済的にも．もし２人目ができたら，うちのも仕事をやめるようなことも考えてたし．それで，おれ１人の給料でやっていけるかといったら，やっていけないしね．

（子どもの数に関係）ないですね．そういう経済的な面では．

<既婚子あり 8，30 歳，長野県小川村，公務員>

■子どもを持つことについての夫婦での話し合い
そういう計画みたいなものはないですね．あまり話さないです．

つくる気があってつくらない，欲しいと思ってつくらないと，（妻は）結局自分にばかりしわ寄せが来ちゃうという思いはあるみたいですね．だからちゃんと，欲しいと思うならつくろうという話になりますよね．

■ 子どもの数
（妻は）ともかく１人ではかわいそうだからということは言っています．でも（自分は）あまりそんなに何人も，２人いなければかわいそうとかというのはないんですよ．１人いれば十分だなと思うときもあるし．
要は男と女という性別があれば，１人ずつがおさまりがいいかなと思いまして．もし（次も）男が生まれたら，女の子が欲しいからもう１人つくるかもしれない．
今はもう１人欲しいと思っていますけれども，さらにその先にもう１人というと状況が変わってくるじゃないですか．年もそうだし，健康状態も変わってくるし．

私自身は多分経済的理由ではあまり変わらないですね．でも周りの人は，結構それで変わると思いますけれども．

ある限度を超すと，自分の領域に食い込んできそうなんですよ．それ一色になるじゃないですか．お父さんとお母さんが１人ずつ手をつないでいくようなイメージじゃなくなってくるでしょう．

■ 子育て観
自分が育った家庭環境とかを見ているとやはり母親が全部やっていて，ずっと何か大変だというイメージがあるんですよ．昔の人は，本当にお母さんは大変だったと．それで愚痴も言わなかったとかいうじゃないですか．

子どもがいることによって精神的に支えになるという部分も多分にあると思いますけれども，でも子どもがいなければ生きていけないみたいな・・・・はないですね．まだないです．子どもと距離があると思っているので．とても大切な存在だけれども．